

SESSION THEME

国内BtoB向けECの構築&運用 事例から考えるDrupalの強み



トランス・コスモス株式会社





1. はじめに

2. 弊社Drupalプロダクト: trans-CMS について

- 弊社プロダクトのご紹介 ... 自社プロダクト trans-CMS のご紹介
- 機能紹介・デモ ... 主要機能についてデモを交えてご紹介

3. ECサイト構築事例

- 事例紹介 ... 弊社の構築・運用事例と当時直面した課題についてご紹介
- Drupalの強み ... 事例から考えるDrupalの強みについて弊社見解をお伝え

4. 今後の展望

5. Q&A

トランス・コスモス株式会社
エンジニアリング統括本部 テクノロジー第二統括部
CMSS部 プロダクト推進課 課長

今本 優吾

経歴：

- 2015年) トランス・コスモス株式会社へ入社
- 2018年) Drupal 8 を活用した社内ディストリビューション開発に従事
Drupalプロジェクトを複数経験
- 2020年) SaaS型Drupalプロダクト『trans-CMS』の開発チームを設立
trans-CMSの提供 & Drupalプロジェクトを複数経験
- 2026年) Drupal開発プロジェクト内でのAI活用を模索

はじめに

BtoB ECサイト構築事例に基づいて、私たちが直面してきた課題をご共有させていただきます



本日のテーマ

日本国内のBtoB向けのECサイト構築には様々な課題がございます。

- ・「既存ECパッケージ単体では要件やデータ構造が合わない」
- ・「基幹側だけでは顧客接点の設計や施策展開が難しい」 ...

弊社がどのような課題に直面したか、弊社独自のDrupalベースのプロダクトでどのように乗り越えたかをご紹介します。

弊社Drupalプロダクト: trans-CMS

trans-CMS とは・・・

- WEBサイトを構築する上で必要となるインフラ基盤に加え、バージョンアップ、パッチ対応などの保守・運用をSaaS型モデルとしてご提供
- コンテンツ量の多い大規模なコンテンツ管理から、高効率、高機能、機能の拡張性も備えたエンタープライズ向け動的CMS



豊富な知見と実績をもとに機能強化した、
デジタルマーケティングプラットフォーム

SaaS型 trans-CMS

世界中で利用されているオープンソースCMS "Drupal"をベースに、
高効率、高機能となったSaaS型モデル「trans-CMS（トランス シーエムエス）」

trans-CMS

トランスコスモス独自のSaaS型モデルCMS

trans-CMS の特徴



安心のインフラ基盤を採用

- セキュリティ対策が施されたプラットフォームを採用
- 24時間365日のインフラ監視体制も用意



“ユーザと企業の接点作り”を 全体的にサポート

FAQ、コンタクトセンターに加えて、ソーシャルメディアなど、ユーザーとの様々なタッチポイント作りを全体的にサポート



搭載機能と豊富なDrupal導入 実績による機能拡張

Drupalを拡張して、弊社の構築実績・運用経験から最適な機能を標準搭載



サイト制作～運用までワンストップでのサービス提供

- デザイン、開発、運用まで制作業務を一貫して対応
- 効果的かつ効率的なデジタルマーケティング施策の実現をサポート



trans-CMSのサービス提供形態

インフラ・CMS・運用がセットになったSaaS型サービスとして **3つの形態** で提供



安心・安全なインフラの提供
基盤提供元による運用・サポート



従来のシステム運用だけではなく、
脆弱性対応やバージョンアップ、機能追加を実施



trans-CMS

従来のモノリシック型のCMS提供

- 一番導入数が多い提供形態
- 顧客の運用を意識したCMS機能
- 企業特色に合わせたテンプレート

trans-CMS Type Headless

ヘッドレス形態での提供

- モノリシック型と比較して安価・クイックスタートが可能
- マルチチャネルに対応

trans-Visual IVR

ヘッドレスCMSをビジュアルIVRの
業態に特化させて提供

- 固定料金プランでの提供
- ビジュアルIVRに必要な機能を標準搭載



弊社の構築実績

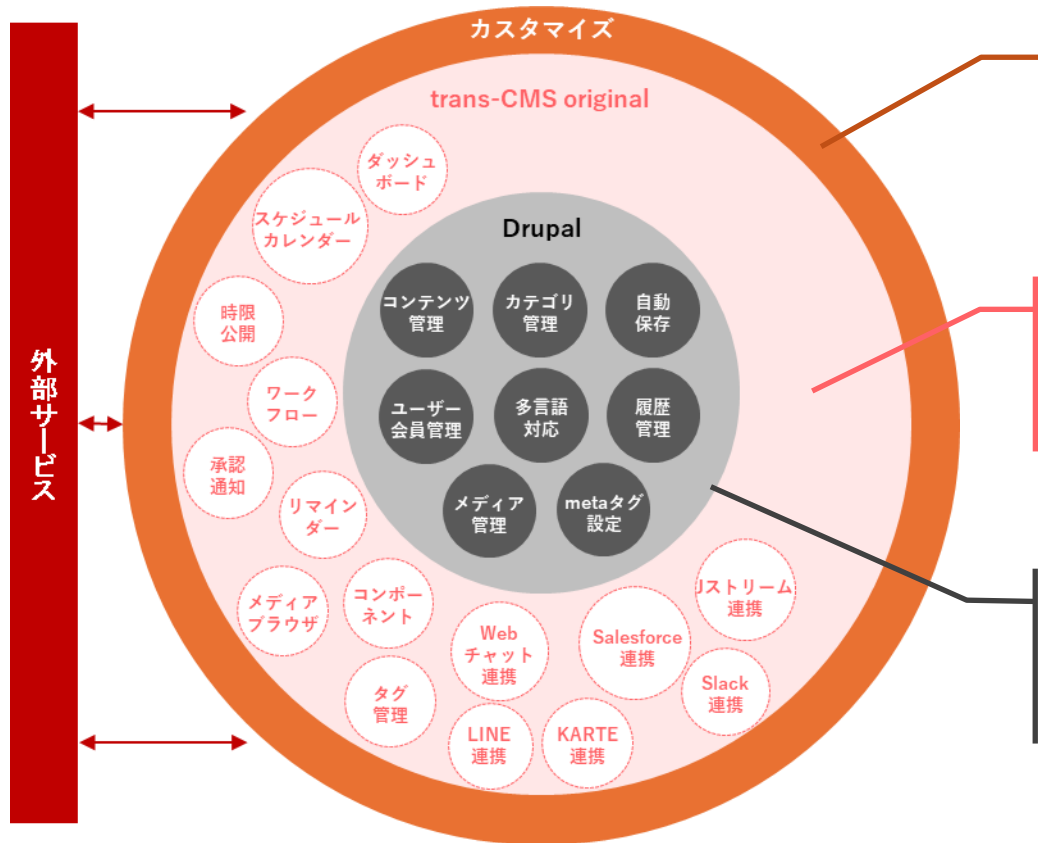
CMS導入を伴うサイト制作・移行・運用の豊富な実績がございます。

導入企業様	CMS
大手航空会社様	
大手エネルギー事業会社様	
大手電子部品メーカー様	
大手繊維事業会社様	
大手スーパーマーケット事業会社様	
大手産業ガスメーカー様	
大手通信事業会社様	trans-CMS
大手総合電機メーカーグループ会社様	
大手保険グループ会社様	
大手カード会社様	
大手IT会社様	
大手情報・通信会社様	
大手電力会社様	
大手人材・広告会社様	
総合配管機材会社様	
総合建設会社様	
etc...	

※赤字事例がEC構築事例となります



trans-CMS のアプリケーション構成



お客様向けカスタマイズ

お客様のご要件に合わせたカスタマイズ開発を実施し、運用しやすく成果が発揮できるサービスを目指しています。

trans-CMS original

運用を行う上での“不可欠”を知っているからこそそのノウハウを結集し、運用課題を解決するための機能や、デジタルマーケティングプラットフォームとして各種マーケティングツールとの連携機能を標準搭載しています。

Drupal

CMSとしての最低限の機能を搭載しています。通常は拡張性を重視しているため、あらゆることに対応可能な反面、すべてにおいて**設定が必要（カスタマイズが必要）**となっています。



trans-CMSの機能例

機能グループ	機能内容	機能グループ	機能内容
CMS管理機能	ログイン／ログアウト	多言語対応	各国語対応
	ダッシュボード（管理画面トップ）		ブラウザ言語に応じた翻訳ページの表示
	ユーザーの作成・編集・削除		コンテンツの翻訳（手動）
	メディア／ファイル管理		管理画面の翻訳
	タクソノミー／カテゴリー管理	問い合わせフォーム	問い合わせフォームの作成・設置
	ブロックパーツ管理		入力フィールドの追加、表示設定
	ヘッダー・フッター管理		バリデーションチェック
コンテンツ管理機能	コンテンツの作成・編集・削除		メール送信
	承認ワークフロー（通知）機能		記入内容の編集、更新
	リマインダー機能		記入内容の閲覧権限設定
	公開スケジュール設定	個別機能	汎用ページ機能（LP作成機能）
	Todo設定		CSVインポート・エクスポート機能
	プレビュー		LINE連携機能
	メタタグ管理		チャットツール連携機能
	バージョン管理		動画プラットフォーム連携機能
	バージョン比較／ロールバック		KARTE 連携機能
	コンテンツの複製機能	セキュリティ対策	簡易A/Bテスト
	同時編集防止		複数回ログイン失敗時のパスワードロック設定
	WYSIWYGエディタ		自動ログアウト
	コンポーネントパーツ機能		パスワードルールの設定
フロント表示	ページの表示制御		アップロードファイルのウィルススキャン
	レスポンス対応		
	パンくず表示		
	RSS配信		
	サイト内検索		
	メタタグ表示		
	サイトマップXML表示		
	ページ評価機能		

機能紹介：ダッシュボード



The screenshot shows the trans-CMS dashboard with two main sections:

スケジュールカレンダー (Schedule Calendar)

Buttons: +コンテンツを追加, month, list

Calendar view for April 2020. A tooltip for April 15th shows: 予定時間: 15:25, Title: 新組合員キャンペーン, 現在のステータス: 承認待ち, 更新後のステータス: 公開中. A note below says: ※注意 今の状態ではスケジュールが実行されません。コンテンツを削除し、ステータスを変更してください。

Legend: 非公開にする (purple), 再公開する (red), スケジュール公開する (blue), 未承認 (grey)

承認待ちコンテンツ一覧 (Pending Content List)

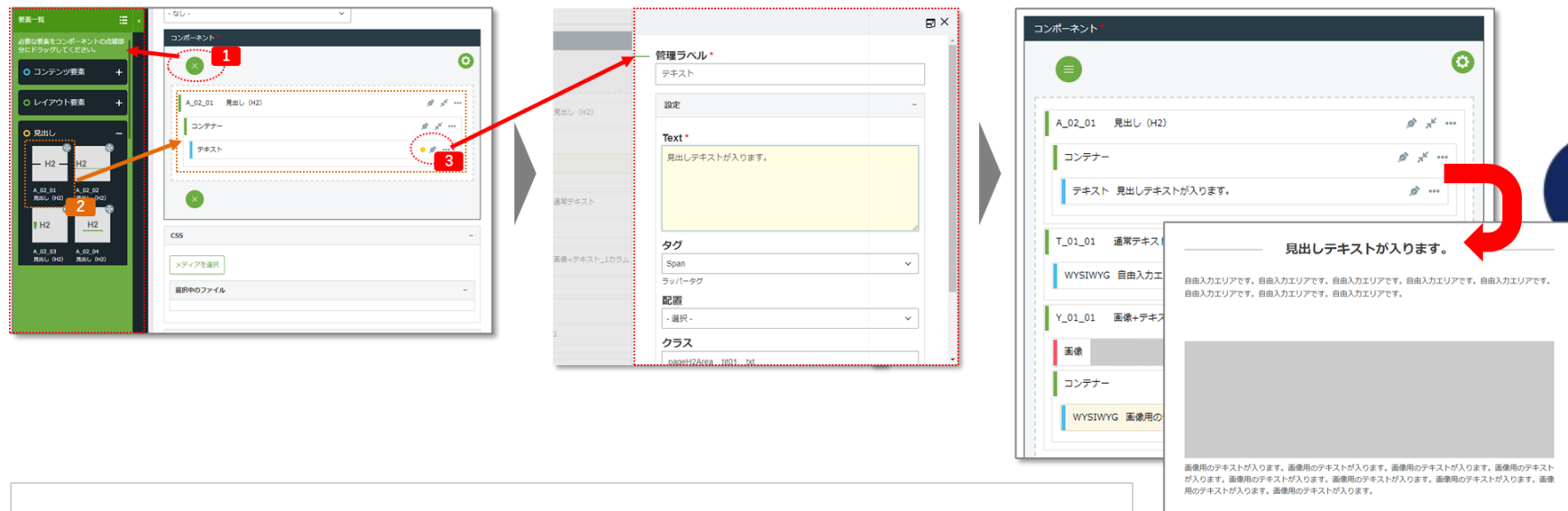
タイトル	コンテンツタイプ	更新日	状態	編集
スケジュールコンテンツ_01	スケジュール	2020/04/08(水) - 07:43	非公開	編集
スケジュールコンテンツ_03	スケジュール	2020/04/08(水) - 08:06	非公開	編集
スケジュールコンテンツ_04	スケジュール	2020/04/08(水) - 08:07	非公開	編集
スケジュールコンテンツ_02	スケジュール	2020/04/15(水) - 22:31	非公開	編集
新組合員キャンペーン	スケジュール	2020/04/20(月) - 07:45	非公開	編集

承認ワークフローの状態を一覧表示。ワークフローの滞留を防止。

公開／非公開予定をカレンダー表示。承認ワークフローの滞留アラートを表示して、公開ミス、公開漏れを防ぎます。

業務要件に合わせて表示要素を追加・変更。
(例) メンテナンス通知

機能紹介：コンポーネントでのコンテンツ作成



The image illustrates the workflow for creating content using components in trans-CMS, shown in three stages:

- Component Selection:** The user selects a component (e.g., 'Text') from the component menu on the left. The selected component is highlighted with a red circle and the number 1.
- Configuration:** The user configures the selected component (e.g., 'Text') in the configuration panel. The configuration panel is highlighted with a red circle and the number 2.
- Rendering:** The final rendered output of the component is shown. The rendered output is highlighted with a red circle and the number 3.

デザインコンポーネントパーツでのレイアウト作成機能を独自開発し、制作会社のデザインやHTMLに合わせて利用できます。
コンポーネントメニューから任意のコンポーネントを選択し、配置したコンポーネントに表示したい内容を入力します。

機能紹介：フローチャート形式でのコンテンツ管理・導線設定

フローチャート フローチャートの編集

編集 リビジョン 複製

タイトル *

フローチャート

フローチャート

- コンテンツの新規作成：
 - 「+」ボタンをクリックし、コンテンツを追加をクリックします。
 - ページタイプとコンテンツタイプを選択し、次へをクリックします。
 - コンテンツ作成画面が表示されるのでデータを入力します。
- コンテンツの追加：「+」ボタンをクリック、「コンテンツを選択」より該当コンテンツを選択します。
- コンテンツの編集：コンテンツをダブルクリックもしくは、コンテンツ上で右クリックし、「コンテンツの編集」を選択します。
- コンテンツの変更：コンテンツ上で右クリックし、「コンテンツを変更」より該当コンテンツを選択します。
- 紐づけ設定：2つのコンテンツの「+」を線で繋ぎます。
- 紐づけ解除：リンク線をクリックし、「x」をクリックします。
- フローチャートからコンテンツを削除：紐づけ解除後、コンテンツを右クリックし、「コンテンツを削除」を選択します。

※紐づいているコンテンツは削除できません




trans cosmos

トップページ

Global Digital Transformation Partner トランスコスモス株式会社お客様企業のデジタル・トランスフォーメーション・パートナー

お知らせ

お知らせのメッセージが表示されます。ダミーテキストダミーテキスト

News2

ご利用のデバイスをお選びください

店舗へのお問い合わせ

商品に関するお問い合わせ

その他お問い合わせ

電気

trans cosmos

お電話でのお問い合わせ

CVページ（公開済み）ページです。

アバターと話す

コールセンター混雑予測

10分待ち

電話する

電話する

平日:9:00-18:00

チャットでのお問い合わせ

コンタクトセンター運用者向けに、エンドユーザーの導線と同様に、視覚的にコンテンツ管理&導線設定が簡単にできるようなフローチャート機能を作成。



デモ①

弊社プロダクトの『trans-CMS』のデモをご紹介します。

A screenshot of the trans-CMS login interface. The interface is centered on a dark gray background. It features a light gray rectangular box containing the title 'trans-CMS' at the top. Below the title are two input fields: the first is labeled 'ユーザー名' (Username) and the second is labeled 'パスワード' (Password). A red button labeled 'ログイン' (Login) is positioned below the password field. At the bottom of the box, there is a link that reads '→ パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password).

trans-CMS

ユーザー名

パスワード

ログイン

→ パスワードを忘れた方はこちら

© 2020 Transcosmos inc.

デモ②

弊社プロダクトの『trans-Visual IVR』のデモをご紹介します。



DEC Visual IVR Transcosmos VIVR Prod

ホーム

フローチャート

フィルター

タイトル

掲載状態

適用

+新規作成

1 件中の 1 件目~1 件目を表示

タイトル	ワークフロー	掲載状態	更新日時	操作
フローチャート	公開中	公開	2025/10/29 - 15:02	編集

© 2020 Transcosmos Inc.

ECサイト構築事例

弊社が対応したBtoB ECサイトの事例についてご紹介します



前提

両事例に共通する点

- サブスクリプション商品を販売するBtoBサイトである為、購入の件数やアクセス負荷は大きくないことが多く、パフォーマンス面での懸念事項が少ない
- 利用している基幹システムは、パッケージ製品であり融通がきかない点が多い
- 事業の変化や拡大に柔軟に耐えることができ、商品を出展する取引企業の要望にも応えることができるシステムを探している
- フルスクラッチ開発などカスタマイズが多くなりすぎる製品は、コストや品質・運用の観点などから選択肢として避けたい



弊社の構築事例①（通信事業会社様）

➤ 背景・課題

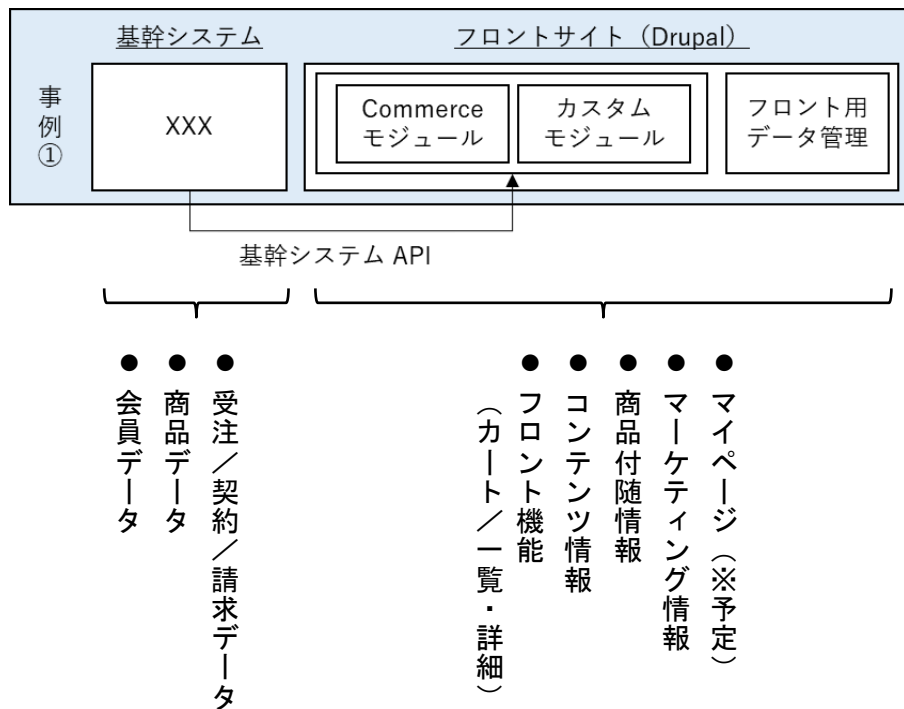
- 3000商品以上のサブスクリプション商品を販売する BtoB サイトである
- 販売管理機能を内包した基幹システムを既に保有している
- 基幹システムだけでは機能が不足・拡張困難で、マーケティング観点の要望を満たせていない
- 基幹システムのAPI整備が追いついておらず、連携されない不足データの処理・管理が必要となる
- 商品・会員・コンテンツをまたいだ全体の施策設計を実施したい

➤ 解決策

- セキュリティ基準をクリアしつつ、大規模開発に適したフレームワークとなった
- Drupal Commerce モジュール + カスタマイズで構築
 - toB向けの要件実現にカスタマイズを実施（請求書払い、見積注文など）
 - Drupal側で管理できるデータ・機能を拡充した（会員情報、商品付随情報）
- 既存の基幹システムAPIと連携し、不足のデータ構造・機能の補完をDrupal側で実施
- 運用をしながら、基幹システムでの管理からDrupal側への機能拡充・移管を随時進行中
 - GMO決済対応、適格請求書発行など

➤ アーキテクチャ設計と実装方針

◆役割分担



◆設計方針

- 基幹システムは、簡易ECのような位置づけの為、商品購入の際に必要な情報・API未提供データをDrupal側で補完・重複管理を実施する
- 基幹側で未提供のデータをDrupalでエンティティ化する
 - 商品情報を拡張 (可変属性、補足情報などの追加)
 - 会員属性の拡張 (法人属性、セグメントなどの追加)
- リアルタイム連携とバッチ連携を用途で使い分ける
 - **リアルタイム連携 (カート画面) では、Drupal DB 更新と基幹システム API コールをアトミックに完了するように配慮。問題発生時は管理者メールで対処するように切り分け。**

◆実装方針

- 基幹システムで管理する会員データを OpenID Connect モジュールで連携
- Drupal Commerce をベースにBtoB要件をカスタマイズで実現
 - 商品購入フロー内に 見積機能 を追加
 - 支払い方法に 請求書払い を追加



弊社の構築事例②（総合電機メーカー様）

➤ 背景・課題

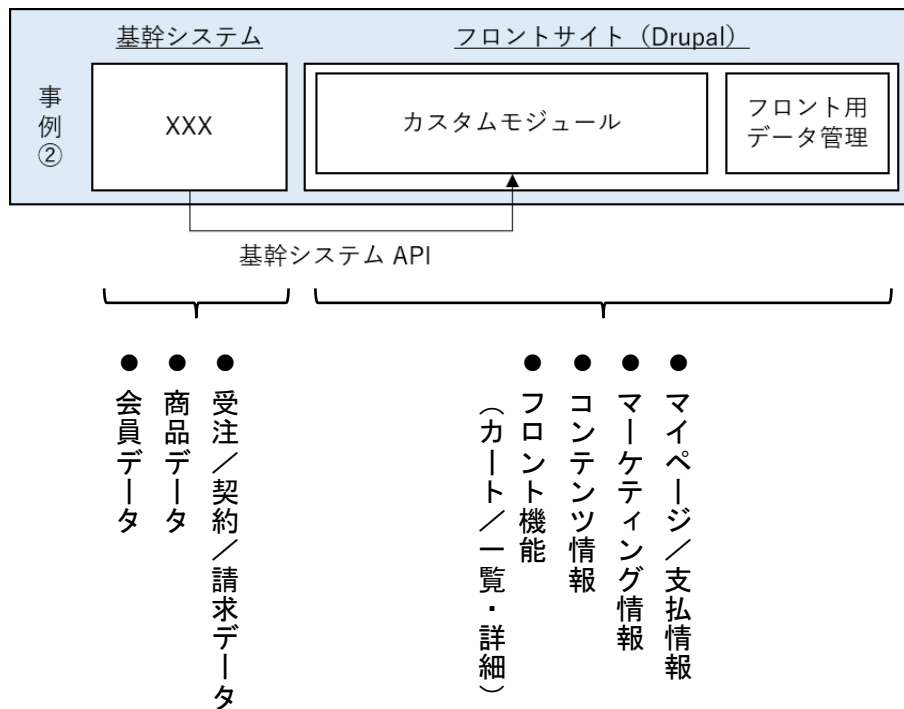
- 1000点以上の[サブスクリプション商品](#)を販売する [BtoB サイト](#)である
- [基幹システム](#)を既に保有している
- 「基幹システムに販売管理機能がある」「商品データ構造を許容できない」等の理由から、[別ECシステムの採用は見送り](#)となった
- 商品・価格体系、見せ方、販売プラン等、[法人ごとに要件が異なる](#)

➤ 解決策

- Drupal のカスタマイズで構築
 - 複雑な商品体系や購入審査フローなどの対応が難しい要件が多く、[Commerceモジュールを参考](#)にカスタマイズ開発で対応
 - Drupalのデータ構造に合わせた要件・仕様調整によりプロジェクトが前進、複数システム間での[役割分担を実現](#)し、[運用フローの改善](#)にも貢献
- 販売管理・決済処理を基幹システムが担当、フロント機能・購入管理をDrupal側で担当
- Drupalが法人ビジネスの[共通販売基盤](#)を担えており、今後の事業成長に合わせて拡大を予定

➤ アーキテクチャ設計と実装方針

◆役割分担



◆設計方針

- 基幹側で販売管理システムの中核を担えている為、Drupalはフロント機能に特化
- 法人ごとの要件が独特な為、Contrib モジュールだけでは対応ができず、カスタマイズが必要
- 基幹システムからの連携データが充足しているため、Drupal側では連携されたデータをカスタムエンティティとして格納するのみに徹する

◆実装方針

- Drupal Commerce の設計を参考にしつつ、独自カスタムモジュールを開発
 - 商品購入フローに承認ワークフローを追加
 - 法人単位の価格・商品制御ロジックを追加
 - 支払い方法に請求書払いを追加



構築事例から考えるDrupalの強み

➤ 日本のB2B EC における課題

- サブスクリプション商品や法人プラン等の従来のECシステムでは対応が難しいケースがある
- 日本企業の多くは、既に基幹システムを採用しているケースが多く、既存システムを活かしつつ、データ連携+不足データ&機能の拡充が求められる
- 一般的なECシステムには制約が多く、そのままでは要件に合致せず、拡張も容易ではない

➤ Drupalの強み

- 代表的なEC用モジュールが公開されており、拡張が容易である
- 拡張性が高く、基幹システムの改修をせずに、Drupal側で要件を実現できる
- 各データを分離して管理することで、機能改善や施策が実施しやすい
- バージョンアップ対応や脆弱性対応など、安心して運用できる
- (trans-CMS等では) 外部ツール連携やマーケティング機能なども一貫して対応

既存の基幹システムを活かしたまま、柔軟かつ堅牢に要件を実現!!

今後の展望

弊社Drupalプロダクトの今後の展望について
お伝えさせていただきます



弊社の今後の展望について

1. Drupalプロダクト（trans-CMS）の発展

- Drupal 12 に向けたバージョンアップ対応
- AI関係機能や、マーケティング機能の拡大を継続

2. 構築・導入事例の拡大

- 弊社ホームページへの導入
- 公共案件への注力

3. プロジェクトでのAI活用

- ウォーターフォールDrupalプロジェクトでのAI活用

SECTION

Q&A





Q&A

1.trans-CMSプロダクトに関して

- ・ 価格表はありますか？ → 個別見積りとなります。
- ・ デモサイトはありますか？ → はい、ございます。お気軽にご相談ください。
サービス紹介資料なども用意しております。

2.事例に関して

- ・ なぜDrupalを採用したのか？ → 法人向けの要件を実現できる柔軟性があった
- ・ Drupalを採用して良かった点は？ → フレームワークとして優秀（データ・機能）
- ・ パフォーマンスの問題はないか？ → 法人向けサイトの為、現状は問題なく運用

- ・ 連絡先
cmss_sales@transcosmos.com